

平成24年度 指導者養成員会事業方針

24年度 事業方針

<p>基本方針</p>	<p>スカウト仲間と地域社会が連携して、スカウト活動の楽しさを広げていこう！</p>			
<p>重点目標</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 団の支援体制を推進し、スカウト活動の楽しさ、満足度(スカウトおよび保護者)の向上を図る。 2 スカウト運動の基本(班制教育、進歩制度、野外教育)をしっかりと実践する。 3 内外に向けてスカウト活動の広報を積極的に展開する。 4 第59回京都キャンボリーをみなさんと成功させ、地域や世界の仲間との輪を広げる。 5 第11回日本アグーナリーを成功させ、第16回日本ジャンボリーへの準備を推進する。 6 京都連盟創立100周年(2015年)へ向けての準備を推進する。 	<p>指導者養成に関して</p>	<p>定型外訓練の企画・実施支援について 団への支援体制強化を図るため、定型外訓練の企画・実施支援を図る。保護者への満足度向上について保護者のスカウト運動理解促進の説明会を京都連盟主催の定型外訓練としてトレーニングチームと連携し企画・実施を図る。</p> <p>定型訓練への参加推進について 団・隊指導者がスカウト運動の基本を理解するためにもボーイスカウト講習会・研修所・実修所への参加を関連委員会と連携し推進を図る。</p> <p>新指導者訓練体系について 新訓練体系への試行期間という認識に立って定型訓練開設方法についてトレーニングチームと連携して検証を図る</p>	<p>指導者養成委員会 の 主 な 事 業 計 画</p> <p>定型外訓練の地区での企画実施を支援する。京都連盟主催の定型外訓練を企画実施をする。特に保護者を対象にスカウト運動理解促進の説明会(講習会と別に)を企画・実施する。</p> <p>定型訓練への参加推進を図る。 定型訓練開催情報を関連委員会と連携し団指導者に適時情報伝達出来る方法を図る。 指導者養成委員会独自のHPを立ち上げる。</p> <p>新指導者訓練体系定型訓練の訓練方法について検証を図る。 新指導者訓練体系定型訓練の運営方法についてトレーニングチームと連携して試行コースを通して再構築を図る。</p> <p>トレーニングチームの活性化推進を図る。 トレーニングチーム研究集会を通してチーム員各の技術・能力の向上を図る。 トレーニングチーム員の増員を図る。</p>